

組合設立 50 周年記念誌

INBA

50th anniversary



印旛郡市広域市町村圏事務組合

目 次

管理者あいさつ.....	1
組合概要.....	2
沿革.....	3
組織.....	7
印旛郡市の市町別人口・世帯数.....	8
共同処理事務.....	9
事業.....	10
水道用水供給事業.....	10
資料編.....	16
歴代特別職.....	16
印旛郡市の過去の人口および世帯数.....	20
共同処理事務実績.....	24
水道用水供給事業実績.....	25
一般会計歳入・歳出決算状況.....	26
構成団体・負担金の状況.....	28
構成市町7市2町の紹介.....	29

組合設立50周年を迎えて

印旛郡市広域市町村圏事務組合
管 理 者 北 村 新 司
(八街市長)



本組合は、昭和47年9月に圏域の11市町村(成田市、佐倉市、四街道町、八街町、印西町、白井町、富里村、酒々井町、印旛村、本埜村、栄町)を構成団体として設立し、令和4年をもって設立50周年という記念すべき年を迎えることとなりました。

その後、市制施行、市町村合併を経て、現在は、構成7市2町(成田市、佐倉市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、酒々井町、栄町)を構成団体とする組織体制となり、人口も設立当初の約24万人から約72万8千人と約3倍に増加し、県人口の約11.6%を占めるに至り、大きく発展を遂げて参りました。

これも圏域が首都圏60キロ圏内である好立地条件に加え、日本の空の玄関である成田国際空港を中心として、鉄道や道路の公共交通網の整備が図られ、千葉ニュータウンなどの住宅地や事業用地の開発、病院、商業施設の建設が進められたことなど至便である特性を持ち続けていることによります。

また、印旛沼や利根川を中心とした緑豊かな自然や農村地帯が広がり、米、落花生、人参、サツマイモ、スイカ、ナシなどの農産物の生産が盛んであり、自然環境と都市環境が調和した地域でもあります。

近年では、厳しい財政状況の中、頻発する台風や豪雨などの自然災害、新型コロナウイルス感染症の流行及び少子高齢化による人口減少などの諸問題に直面しておりますが、その対応についても圏域の構成市町及び関係機関との連携を図り、取り組んでまいり所存であります。

結びに、組合設立50周年を契機に、これまで圏域市町の発展にご尽力を賜りました多くの関係の皆様へ感謝を申し上げますとともに、更なる発展に向けて、皆様の御支援、御指導を賜りますようお願い申し上げます。

組合概要

名 称	印旛郡市広域市町村圏事務組合
所 在 地	(事務局) 〒285-8533 千葉県佐倉市宮小路町 12 番地 TEL043-486-0397 FAX043-486-5116 https://www.i-kouiki.jp/kouiki/ E-mail inbakouiki@i-kouiki.jp (水道企業部業務課) 〒285-8533 千葉県佐倉市宮小路町 12 番地 TEL043-486-5111 FAX043-486-5116 https://www.i-kouiki.jp/kouiki-w/ E-mail inbakouiki@i-kouiki.jp-w (水道企業部工務課) 〒285-0061 千葉県佐倉市高崎 948 番地 TEL043-486-3307 FAX043-486-3308
構 成 市 町	【7市2町：成田市・佐倉市・四街道市・八街市・印西市・白井市・富里市・酒々井町・栄町】H22.3.23～
議 会 構 成	構成9市町の長(正副管理者に選任された市町の長については副市町長等長の指定する者)及び各市町議会議長の18人
執 行 機 関	管理者(八街市長)、副管理者2人(成田市長・酒々井町長) 会計管理者、監査委員2人 事務局11人(事務局長、管理課6人、企画課4人) 水道企業部17人(部長、業務課8人、工務課8人) R4.4.1現在
共同処理事務	(1) 職員の統一採用試験及び職員の共同研修 (2) 地方公営企業法(昭和27年法律第292号)に基づく水道用水供給事業の設置及び維持管理 (3) 老人福祉法(昭和38年法律第133号)に基づく軽費老人ホームA型の運営支援 (4) 病院群輪番制方式による第二次救急医療機関運営事業 (5) 関係市町の共通課題についての連絡調整
圏 制 施 行	昭和47年(1972年)9月7日
位 置	千葉県北部の都心から30～60kmに位置
面 積	圏域面積691.66km ² (国土交通省国土地理院全国都道府県市町村別面積調 R4.1.1)
人 口	728,500人(令和4年12月末日現在住民基本台帳人口)

【沿革】

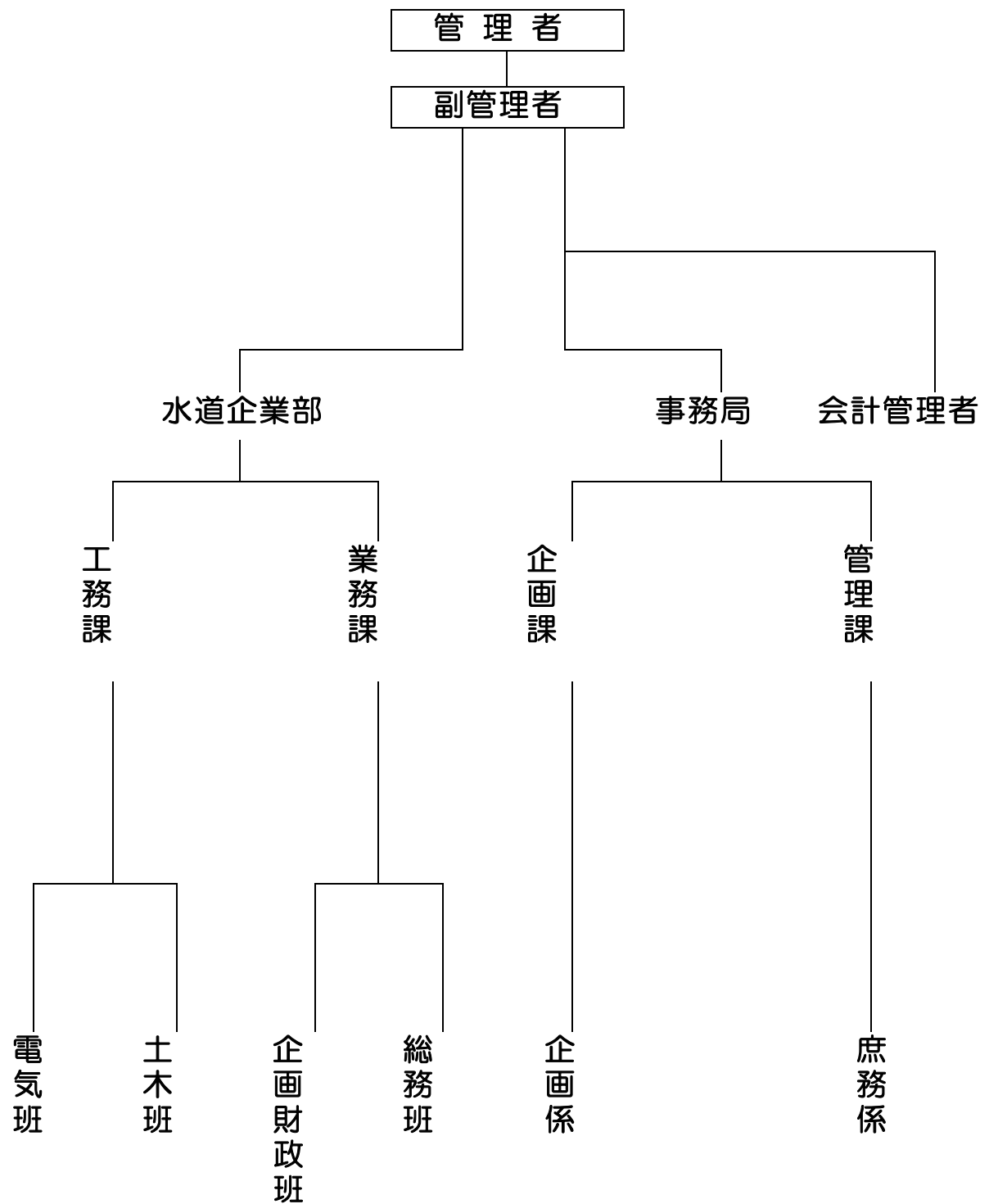
元号	年	月	日	出来事
昭和	47 (' 72)	9	1	組合発足(2市6町3村)、県・印旛支庁舎内2階に事務所開設
		9	7	組合・設立認可(千葉県指令第1943号)
		9	14	組合・設立総会開催、第1回組合議会(臨時会)開催
	48	7	16	共同研修「新規採用職員研修」実施 …以後毎年実施
		10	12	印旛郡市広域市町村圏計画策定
		10	28	「職員採用共同試験」実施 …以後毎年実施
	49	6	25	広域水道計画専門部会発足
	51	8	17	「中級職員研修」実施 …以後毎年実施
	52	7	4	「初級職員研修」実施 …以後毎年実施
		10	15	軽費老人ホーム「よしきり」建設地鎮祭
	53	3	-	広域市町村圏計画・第2次基本計画策定
		5	26	軽費老人ホーム「よしきり」竣工式
	56	1	14	広域市町村圏計画・圏民意識調査実施
		3	31	印旛広域水道用水供給事業・事業認可される
		4	1	組合・水道企業部設置 佐倉市役所庁舎分館に事務所開設 四街道町の市制施行(3市5町3村)
		6	9	印旛地域農林業センター開所式(現:富里市)
	57	3	29	印旛郡市新広域市町村圏計画策定
		11	1	印旛地域行政懇談会開催(県知事、県議会議員、市町村長等参加)
		12	1	印旛広域水道用水供給事業…富里村(現:富里市)に通水開始 広報紙「いんば広域」発刊
	58 (' 83)	4	1	水道企業部新事務所(佐倉市宮小路町12)開設
		8	10	組合10周年記念「印旛広域要覧」作成
	59	1	31	監督者(JST)研修実施
		10	1	財団法人印旛郡市文化財センター設立
		11	20	財団法人印旛沼環境基金設立
	60	2	25	接遇研修実施 …S61年度迄

平成	60	4	1	水道用水供給事業…佐倉市南部・四街道市第二浄水場に通水開始 事務局、水道企業部庁舎(佐倉市宮小路町 12)へ移転 富里村の町制施行(3市6町2村)
	61	4	1	水道用水供給事業…印西町(現:印西市)平岡配水場に通水開始 佐倉市志津浄水場に通水開始
		10	20	水道用水供給事業…四街道市第三浄水場に通水開始
	62	3	27	新広域市町村圏計画・第2次基本計画策定
		5	1	水道用水供給事業…八街町(現:八街市)に通水開始
		9	1	水道用水供給事業…白井町(現:白井市)に通水開始
		9	24	コミュニケーション能力開発研修実施…以後隔年実施
	63 (' 88)	3	-	組合 15 周年記念「印旛広域 15 周年記念誌」作成
		4	1	水道用水供給事業…印旛村(現:印西市)に通水開始
		5	30	水道用水供給事業…印東加圧ポンプ場共用開始
	2	6	-	女子職員リーダー研修実施
	3	2	14	水道用水供給事業…変更認可される
		7	1	水道用水供給事業…奈良俣ダム安定水利権許可
	4	3	-	新広域行政圏計画・第3次基本計画策定
		4	1	水道用水供給事業…長門川水道企業団に通水開始 八街町の市制施行(4市5町2村)
	5	4	1	水道用水供給事業…成田市及び酒々井町に通水開始
	7	3	-	水道用水供給事業…変更認可される
	8	3	-	印旛郡市広域行政圏計画策定(基本構想・前期基本計画・実施計画)
		4	1	印西町の市制施行(5市4町2村)
	10	4	1	第二次救急医療機関運営事業実施(内科・外科)
	11	6	27	印旛郡市職員採用共同試験(上級職)実施
	13	3	-	印旛郡市広域行政圏計画・後期基本計画策定
		4	1	組合ホームページ開設 白井町の市制施行(6市3町2村)
	14	4	1	印旛郡市負担金審議会事務局の設置 富里町の市制施行(7市2町2村)
	15	4	1	組合・情報公開条例制定
		7	2	政策形成研修実施

	10	1	小児二次救急医療体制スタート
16	10	5	危機管理対応能力向上研修実施
18	3	－	印旛郡市新広域行政圏計画策定(基本構想・前期基本計画・実施計画)
	3	27	成田市の廃置分合(大栄町、下総町を編入)
19	2	28	印旛郡市広域市町村圏事務組合長期継続契約に関する条例施行
	4	1	印旛郡市広域市町村圏事務組合個人情報保護条例・同規則施行 印旛地域農林業センターの設置及び管理に関する条例・同規則施行 印旛地域農林業センター…指定管理者による管理運営開始
21	3	31	広域行政圏計画策定要綱の廃止
	4	1	組織改革により工務課、ポンプ場を統一
22	3	23	印西市の廃置分合(印旛村、本埜村を編入 7市2町)
	4	1	軽費老人ホーム「よしきり」給食調理委託開始(6月末まで移行期間)
	7	26	印旛郡市広域市町村圏事務組合規約改正(構成団体数の減少等)
23	1	13	印旛郡市広域市町村圏事務組合規約改正(負担割合の変更)届出
23	3	17	軽費老人ホーム「よしきり」事業検討作業チームの検討開始
23	8	31	軽費老人ホーム「よしきり」事業検討結果報告書の作成
23	12		軽費老人ホーム「よしきり」在り方検討委員会を設置
24	1	27	軽費老人ホーム「よしきり」在り方検討委員会第1回会議を開催し、検討を開始
24	3	26	軽費老人ホーム「よしきり」在り方検討委員会第2回会議を開催
25	1	18	軽費老人ホーム「よしきり」在り方検討委員会第3回会議を開催し、報告書を作成。結論は民間事業者へ譲渡。
26	1	21	第1回軽費老人ホーム「よしきり」譲渡検討委員会を開催し、譲渡に関する今後の方向性について検討
26	4	1	印旛地域農林業センター共同処理事務の廃止(富里市管理運営)

		6	24	第2回軽費老人ホーム「よしきり」譲渡検討委員会を開催し、運営事業者を再々公募するにあたっての募集要件を検討
		9	1	軽費老人ホーム「よしきり」の運営事業者を募集(再々公募)
		9	9	軽費老人ホーム「よしきり」現地見学会開催
		10	6	軽費老人ホーム「よしきり」事業者選定委員会
		10	30	財政調整基金設置条例制定
	27	3	31	軽費老人ホーム「よしきり」の民間譲渡により規約改正
		4	1	軽費老人ホーム「よしきり」の民間事業者の運営開始

【組織】



【印旛郡市の市町別人口・世帯数】

構成市町	男	女	合計	世帯数
成 田 市	65,541	65,403	130,944	63,748
佐 倉 市	84,289	87,171	171,460	79,263
四街道市	48,107	48,119	96,226	43,346
八 街 市	34,583	32,813	67,396	32,583
印 西 市	54,554	55,399	109,953	44,773
白 井 市	31,234	31,611	62,845	26,733
富 里 市	25,143	24,261	49,404	24,208
酒々井町	10,104	10,235	20,339	9,915
栄 町	9,804	10,129	19,933	9,230
印旛郡市	363,359	365,141	728,500	333,799

※(令和 4 年 12 月末日現在住民基本台帳人口及び世帯数)

平成 24 年 7 月 9 日の改正住民基本台帳法の施行に伴い、平成 24 年 7 月末日以降の人口には外国人を含みます

共同処理事務

【事 務 局】

1 職員の統一採用試験

職員の採用において、条件を統一し、同時一斉に実施することや、広域的な採用を通し、市町等職員のより一層の資質の向上と事務の合理化に資することを目的とする。

R 4 年度(第 1 回 7 /10 上級職等、第 2 回 9 /18 初級職等 2 回実施)

第 1 回 応募者数 1,682 人 受験者数 1,308 人 受験率 77.8%

第 2 回 応募者数 374 人 受験者数 355 人 受験率 89.6%

2 職員の共同研修

各団体間の交流と効率性を高めるとともに、公務員としての知識・技能・態度を習得させることを目的とする。

R 4 年度実施計画

一般研修…新規採用職員研修(1 次～6 次)・初級職員研修(1 次～5 次)・
中級職員研修(1 次～5 次)

特別研修…接遇能力向上研修(1 次～3 次)・地方自治制度研修(1 次～2 次)

3 病院群輪番制方式による第二次救急医療機関運営事業

入院や手術を必要とすると判断された救急患者や重症患者に対応する医療を担当する第二次救急医療機関が印旛郡市内の病院群で共同連帯し、輪番制方式により実施

(1) 印旛郡市第二次救急医療機関運営事業 (R 4 年度：参加 15 病院)

印旛郡市における休日及び夜間の第二次救急医療機関運営事業(病院群輪番制方式)を実施することにより、地域住民の生命と健康を守ることを目的とする。委託先(15 病院)事業開始日：平成 10 年 4 月 1 日

国民の祝日、年末年始の日(12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで)及び日曜日とし、診療時間は午前 8 時から午後 6 時まで。

夜間診療は毎日とし、診療時間は午後 6 時から翌日午前 8 時まで。

(2) 印旛郡市小児救急医療支援事業 (R 4 年度：参加 4 病院)

印旛郡市における休日及び夜間の小児救急医療支援事業(小児二次救急医療病院群輪番制方式)を実施することにより、地域住民の生命と健康を守ることを目的とする。委託先(4 病院)事業開始日：平成 15 年 10 月 1 日

委託料－補助金＝組合負担

国民の祝日、年末年始の日(12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで)及び日曜日とし、診療時間は午前 9 時から午後 7 時まで。

夜間診療は毎日とし、診療時間は午後 7 時から翌日午前 9 時まで。

事業

【水道用水供給事業】

第1 水道用水供給事業の概要

1 沿革

印旛地域は、都心から30～60km圏に位置するという地理的条件を背景として、昭和40年代以降、都市化が急速に進展したため人口の増加が顕著となり、生活水準の向上とあいまって生活用水の需要量は増加の一途をたどっていました。

こうした中、市町村の水道は水源のほとんどを地下水に依存していましたが、昭和49年7月に印旛地域全域が地下水採取規制地域に指定されたことから、新規需要に対処するためには、その水源を表流水に求めなければならない状況となりました。

そこで、印旛地域の11市町村(現7市2町)は、水道用水の長期安定給水のための水源の確保と財政投資の効率化を図るため、一致協力して増大する水需要に対応することになり、昭和56年3月に印旛広域水道用水供給事業を創設しました。

創設事業計画は、平成7年度における計画給水人口を563,500人、計画一日最大給水量を107,100m³として、水源を利根川水系奈良俣ダム等に求め、浄水場を本埜村(現印西市)に設けるとするものでしたが、一部構成団体からの早期供給要望に対応するため、千葉県水道局(現千葉県企業局)と取水から浄水までの処理を委託する契約を締結し、昭和57年12月から一部構成団体に水道用水の供給を開始しました。

その後、増大する水需要に対応するため霞ヶ浦導水や八ッ場ダムなど新たな水源を確保するとともにこれに伴う事業の見直しを行い、平成3年2月に計画目標年度を平成13年度、計画一日最大給水量を166,700m³とする変更認可を取得し、平成5年4月からすべての構成団体へ用水供給を行っています。

引き続き、効率的な施設整備と事業運営を図るために、基幹施設の建設を千葉県水道局(現千葉県企業局)と共同で実施する施設整備計画と併せて、構成団体の自己水源の見直しを含めた構成団体間の供給水量の配分調整を行い、平成7年3月に計画目標年度を変更する認可を取得しました。

さらに現在は、施設整備にかかる費用を一層軽減するため、基幹施設建設の一部を中止し、これに見合う施設能力を千葉県企業局の行政財産使用許可を得て浄水処理業務を委託する第三者委託に変更するなど効率的な事業運営を行っているところです。

2 事業計画

(1) 計画の概要

用水供給開始年度	:	昭和 57 年度
計画目標年度	:	平成 22 年度
工期	:	平成 7 年度～平成 21 年度
事業費	:	約 864 億円
計画給水区域内人口	:	641,272 人
計画給水人口	:	579,765 人
計画一日最大取水量	:	175,470m ³
水源	:	奈良俣ダム（配分量 43,630m ³ /日） 霞ヶ浦導水（配分量 64,450m ³ /日） ハッ場ダム（配分量 46,650m ³ /日） 未 定（配分量 20,740m ³ /日）
計画一日最大給水量	:	166,700m ³
浄水場等共同建設施設	:	柏井浄水場東側系
		施設能力：195,000m ³ /日 うち組合分 116,500m ³ /日 北総浄水場系 施設能力：65,000m ³ /日 うち組合分 50,200m ³ /日
供給対象団体	:	成田市・佐倉市・四街道市・八街市・ 印西市・白井市・富里市・酒々井町・ 長門川水道企業団（印西市・栄町）

(2) 平成 22 年度供給計画

団体名	給水区域 内人口 (人)	給水人口 (人)	一日最大 給水量 (m ³)	左の内訳	
				自己水源	供給量
成田市	68,847	62,895	44,010	22,500	21,510
佐倉市	209,393	201,017	88,880	40,760	48,120
四街道市	106,200	106,200	47,170	27,010	20,160
八街市	71,135	53,351	22,860	6,890	15,970
印西市	44,285	34,896	21,540	800	20,740
白井市	19,035	14,875	5,440	0	5,440
富里市	58,342	46,674	24,240	7,000	17,240
酒々井町	30,543	30,238	16,950	7,500	9,450
長門川水道企業団	33,492	29,619	17,320	9,250	8,070
計	641,272	579,765	288,410	121,710	166,700

3 令和3年度の概要

1 概況

(1) 水源 配分量 90,280m³/日 (1.045m³/秒) 供給水量 85,770m³/日
 奈良俣ダム 配分量 43,630m³/日 (0.505m³/秒) 供給水量 41,450m³/日
 ハッ場ダム 配分量 46,650m³/日 (0.540m³/秒) 供給水量 44,320m³/日

(2) 用水供給水量

予定水量 21,596,049m³(一日平均 59,167m³)
 実績水量 21,319,859m³(一日平均 58,411m³)

ア 取水量

年間取水量	22,282,790m ³ /年
一日最大取水量	65,290m ³ /日
一日平均取水量	61,049m ³ /日

イ 送水量

年間送水量	21,345,969m ³ /年
一日最大送水量	62,523m ³ /日
一日平均送水量	58,482m ³ /日

ウ 有収率

年間送水量(A)	21,345,969m ³ /年
年間有効水量(B)	21,345,969m ³ /年
年間有収水量(C)	21,319,859m ³ /年
年間有効無収水量	26,110m ³ /年
年間無効水量	0m ³ /年
有効率(B/A×100)	100.0%
有収率(C/A×100)	99.9%

(3) 供給団体別給水量

団 体 名	給水量 (m ³)
成 田 市	3,449,614
佐 倉 市	8,165,985
四 街 道 市	1,419,487
八 街 市	1,880,797
印 西 市	1,541,369
白 井 市	1,796,624
富 里 市	2,737,493
酒 々 井 町	72,994
長門川水道企業団	255,496
計	21,319,859

第2 施設の概要

1 送水系統図



凡 例

— 送水管
 " (計画中)

○ 供給地点

千葉県企業局施設

— 導水管

— 送水管

供給地点

- | | | | |
|------------|----------------|-----------|-----------|
| ①成田市並木町配水場 | ②成田市山口配水場 | ③佐倉市南部浄水場 | ④佐倉市志津浄水場 |
| ⑤四街道市第2浄水場 | ⑥四街道市第3浄水場 | ⑦八街市第2配水場 | ⑧印西市平岡配水場 |
| ⑨印西市松崎配水場 | ⑩印西市印旛配水場 | ⑪白井市白井配水場 | ⑫富里市富里浄水場 |
| ⑬酒々井町尾上浄水場 | ⑭長門川水道企業団酒直配水場 | | |

2 送水施設

(1) 印東加圧ポンプ場

[建物]

規模・構造 鉄筋コンクリート造・地上2階・地下1階
延床面積 1,171.27m²

[施設能力]

遠方監視設備 一式
電気設備 6,600V×2回線受電(常用・予備)、
500KVA トランス×2台
自家発電設備 250KVA (ディーゼルエンジン) ×1台
ポンプ(形状・能力) φ300mm、8.32m³/分×41m×90KW×3台
調整池 4,800m³×2池
次亜塩注入設備 一式

(2) 供給地点 14箇所

成田市並木町・山口、佐倉市南部・志津、四街道市第2・第3、八街市第2、印西市平岡・松崎・印旛、白井市、富里市、酒々井町尾上
長門川水道企業団酒直

流量調節弁 各1台
圧力調節弁 各1台(四街道第3、八街市第2、富里市を除く)
テレメータ設備 各1台
残留塩素測定装置 各1台

(3) 送水管

管路及び送水管延長(m)			
柏井～佐倉線	4,399	印西～白井線	3,421
本埜～佐倉線	12,477	印旛線	4,741
佐倉～富里線	13,934	四街道第2線	689
佐倉志津線	68	印西平岡線	635
佐倉南部線	28	長門川線	6,528
八街線	4,271	成田並木線	601
富里線	214	酒々井線	885
成田山口線	4,727	白井線	6,256
四街道第3線	710	印西松崎線	2,254
総延長 66,838			

資料編

資料編

【歴代特別職】

管理者 任期 2 年

	氏 名	就任年月日／退任年月日
佐倉市長	堀 田 正 久	S 47年 9月14日／S 51年10月 3日
〃	菊 間 健 夫	S 51年10月 3日／H 6 年 7 月31日
成田市長	長谷川 録太郎	H 6 年 8 月 1 日／H 7 年 5 月29日
四街道市長	小 川 進	H 7 年 7 月17日／H 8 年 9 月11日
八街市長	長谷川 健 一	H 8 年11月25日／H16年11月24日
佐倉市長	渡 貫 博 孝	H16年11月25日／H19年 4 月26日
四街道市長	高 橋 操	H19年 5 月29日／H20年10月19日
富里市長	相 川 堅 治	H20年11月 5 日／H22年11月 4 日
佐倉市長	巖 和 雄	H22年11月 5 日／H31年 4 月26日
八街市長	北 村 新 司	R 元年 5 月30日～

副管理者（2 名） 任期 2 年

	氏 名	就任年月日／退任年月日
成田市長	長谷川 録太郎	S 47年 9 月14日／H 6 年 7 月31日
四街道市長	小 川 進	H 6 年 8 月 1 日／H 7 年 7 月16日
八街市長	長谷川 健 一	H 7 年 7 月17日／H 8 年11月24日
佐倉市長	渡 貫 博 孝	H 8 年11月25日／H16年11月24日
四街道市長	高 橋 操	H16年11月25日／H19年 5 月28日
白井市長	中 村 教 彰	H19年 5 月29日／H20年12月 9 日
印西市長	山 崎 山 洋	H21年 2 月19日／H24年 7 月27日
成田市長	小 泉 一 成	H24年10月29日～

印西町長	石 川 栄	S 47年 9 年14日／S 53年11月 3 日
〃	石 橋 馨	S 54年 2 月16日／S 57年12月16日
本埜村長	萩 原 英 一	S 58年 2 月14日／S 61年 4 月19日
印旛村長	吉 岡 敏 夫	S 61年 6 月 2 日／S 62年 6 月15日
栄 町 長	藤 江 恭	S 62年 7 月 6 日／H 4 年 9 月30日
白井町長	秋 本 衛 久	H 4 年10月26日／H 7 年 6 月30日
※印西市長	伊 藤 利 明	H 7 年 7 月17日／H 8 年 6 月10日

本埜村長	眞 嶋 八十八	H 8 年 7 月 24 日 / H 9 年 9 月 30 日
※富里市長	相 川 義 雄	H 9 年 10 月 3 日 / H 14 年 9 月 17 日
酒々井町長	綿 貫 登喜夫	H 14 年 11 月 5 日 / H 17 年 12 月 6 日
本埜村長	五十嵐 勇	H 18 年 2 月 14 日 / H 18 年 4 月 19 日
印旛村長	佐 藤 榮 一	H 18 年 11 月 6 日 / H 22 年 3 月 22 日
酒々井町長	小 坂 泰 久	H 22 年 5 月 12 日 / H 24 年 5 月 11 日
〃	〃	H 24 年 5 月 30 日 ~

会計管理者(収入役)

氏 名	就任年月日	退任年月日	備 考
松戸 磧夫	S 47 年 9 月 14 日	S 52 年 10 月 10 日	佐倉市収入役
栗原 良博	S 52 年 10 月 11 日	S 60 年 10 月 14 日	〃
圓城寺信夫	S 60 年 10 月 24 日	S 63 年 3 月 28 日	〃
伊藤 和夫	S 63 年 3 月 28 日	H 4 年 3 月 28 日	〃
大川 徹夫	H 4 年 5 月 6 日	H 8 年 3 月 21 日	〃
志津 廸雄	H 8 年 4 月 1 日	H 12 年 3 月 31 日	〃
馬場 孝之	H 12 年 4 月 1 日	H 16 年 3 月 31 日	〃
大川 靖男	H 16 年 4 月 1 日	H 20 年 3 月 31 日	〃
小川 長佑	H 20 年 4 月 1 日	H 22 年 3 月 31 日	佐倉市会計管理者
山本 信博	H 22 年 4 月 1 日	H 23 年 3 月 31 日	〃
石渡 孝	H 23 年 4 月 1 日	H 24 年 3 月 31 日	〃
石渡 章	H 24 年 4 月 1 日	H 25 年 3 月 31 日	〃
入江 勲	H 25 年 4 月 1 日	H 26 年 3 月 31 日	〃
小林 雅美	H 26 年 4 月 1 日	H 29 年 3 月 31 日	〃
菊間 隆夫	H 29 年 4 月 1 日	H 30 年 3 月 31 日	〃
渡辺 和也	H 30 年 4 月 1 日	R 2 年 3 月 31 日	〃
間野 昭代	R 2 年 4 月 1 日 ~		〃

監査委員(識者) 任期 2 年

監査委員(議会選任) 組合議員の任期

	氏 名	就任/退任		氏 名	就任/退任
酒々井町	根本 林平	S47. 9 / 57. 11	富里村長	秋山 貌虎一	S47. 9 / 50. 3
四街道市	古川 英之	S57. 11 / 2. 11	本埜村長	萩原 英一	S50. 3 / 58. 1
〃	伊藤 公	H 2. 11 / 8. 11	栄 町 長	藤江 恭	S58. 2 / 62. 6
〃	澤住 庸宏	H 8. 11 / 15. 10	印旛村長	吉岡 敏夫	S62. 7 / H7. 4

成 田 市	藤崎 毅	H15. 11/17. 11	白井町長	秋本 衛久	H 7 . 7 / 8 . 12
〃	野中 憲男	H17. 11/21. 11	富里町長	相川 義雄	H 9 . 2 / 9 . 9
〃	福田 稔	H21. 11/23. 11	本埜村長	眞嶋八十八	H 9 . 10/10. 4
八 街 市	寺嶋 啓修	H23. 11/27. 11	印旛村長	山口 進	H10. 11/11. 4
〃	越川 芳勝	H27. 11/R3. 3	白井町(市)長	中村 教彰	H11. 11/14. 9
佐 倉 市	齋藤 克美	R 3 . 4 . 1 ~	印旛村長	佐藤 榮一	H14. 11/18. 9
			栄 町 長	川崎 吉則	H18. 11/22. 4
			四街道市長	佐渡 齊	H22. 5 /R4. 2
			白井市長	笠井喜久雄	R 4 . 5 . 23~

※四街道市…S56. 4. 1・市制、八街市…H4. 4. 1・市制、印西市…H8. 4. 1・市制、白井市…

H13. 4. 1・市制、富里市…H14. 4. 1・市制

成田市…H18. 3. 27・編入(下総町・大栄町)、印西市…H22. 3. 23・編入(印旛村・本埜村)

議長 組合議員の任期			副議長 組合議員の任期		
	氏 名	就任/退任		氏 名	就任/退任
成田市議長	小池 正	S47. 9 /48. 6	白井町議長	秋本 衛久	S47. 9 /48. 6
〃	小関 貢	S48. 10/49. 6	〃	秋本 考	S48. 10/50. 4
〃	神崎 武夫	S49. 9 /50. 4	栄 町議長	高見 忠一	S50. 10/51. 4
〃	鈴木埴生夫	S50. 10/53. 6	酒々井町議長	原田 仲次	S51. 10/58. 4
〃	中野 正之	S53. 10/54. 4	栄 町議長	植竹 竹雄	S58. 7 /59. 4
〃	平山 正吉	S54. 7 /56. 7	印西町議長	秋山 光	S59. 10/60. 5
〃	神崎富士雄	S56. 8 /58. 4	富里町議長	綿貫 一	S60. 7 /62. 4
〃	神山千之助	S60. 7 /62. 4	印旛村議長	松本庄一郎	S62. 7 /62. 8
〃	飯塚 一郎	S62. 7 /H1. 9	栄 町議長	岡田 正	S62. 11/H3. 11
〃	加藤勘兵衛	H 1 . 11/ 3 . 4	酒々井町議長	竹尾 昭治	H 3 . 11/ 7 . 4
〃	喜久川政司	H 3 . 7 / 5 . 6	栄 町議長	野平 幸男	H 7 . 7 / 8 . 4
〃	片山啓三郎	H 5 . 7 / 7 . 4	本埜村議長	小池 侯郎	H 8 . 7 /11. 4
佐倉市議長	岩井 亮蔵	H 7 . 7 / 8 . 5	栄 町議長	篠崎昭太郎	H11. 11/13. 5
成田市議長	越川 富治	H 8 . 7 / 9 . 6	酒々井町議長	高宮 義雄	H13. 10/15. 4
印西市議長	鈴木 貞男	H 9 . 7 /10. 6	印旛村議長	小川 勇	H15. 11/22. 3
四街道市議長	近藤 晋	H10. 11/11. 3	酒々井町議長	森本 一美	H22. 5 /23. 4
成田市議長	山崎 昭男	H11. 11/13. 6	栄町議長	大澤 義和	H23. 5 /28. 4
佐倉市議長	桐生 政廣	H13. 10/14. 6	〃	大野 博	H28. 5 /R2. 5
四街道市議長	大島 裕人	H14. 11/16. 3	〃	橋本 浩	R 2 . 5 / 4 . 5
印西市議長	松本多一郎	H16. 3 /17. 5	〃	藤村 勉	R 4 . 6 ~

八街市議長	小澤 定明	H17.11/18.11
白井市議長	江田 健治	H18.11/19. 2
富里市議長	江原 利勝	H19. 5 /21.11
成田市議長	小池 正昭	H21.11/23. 2
四街道市議長	長谷川清和	H23. 5 /24. 3
八街市議長	鯨井眞佐子	H24. 5 /24. 9
印西市議長	金丸 和史	H24.10/25. 5
白井市議長	秋本 享志	H25. 5 /27. 4
富里市議長	櫻井 優好	H27. 7 /31. 4
佐倉市議長	石渡 康郎	R 1 . 5 / 2 . 5
印西市議長	板橋 睦	R 2 . 5 / 3 . 5
〃	中澤 俊介	R 3 . 5 .24～

【印旛郡市の過去の人口および世帯数】

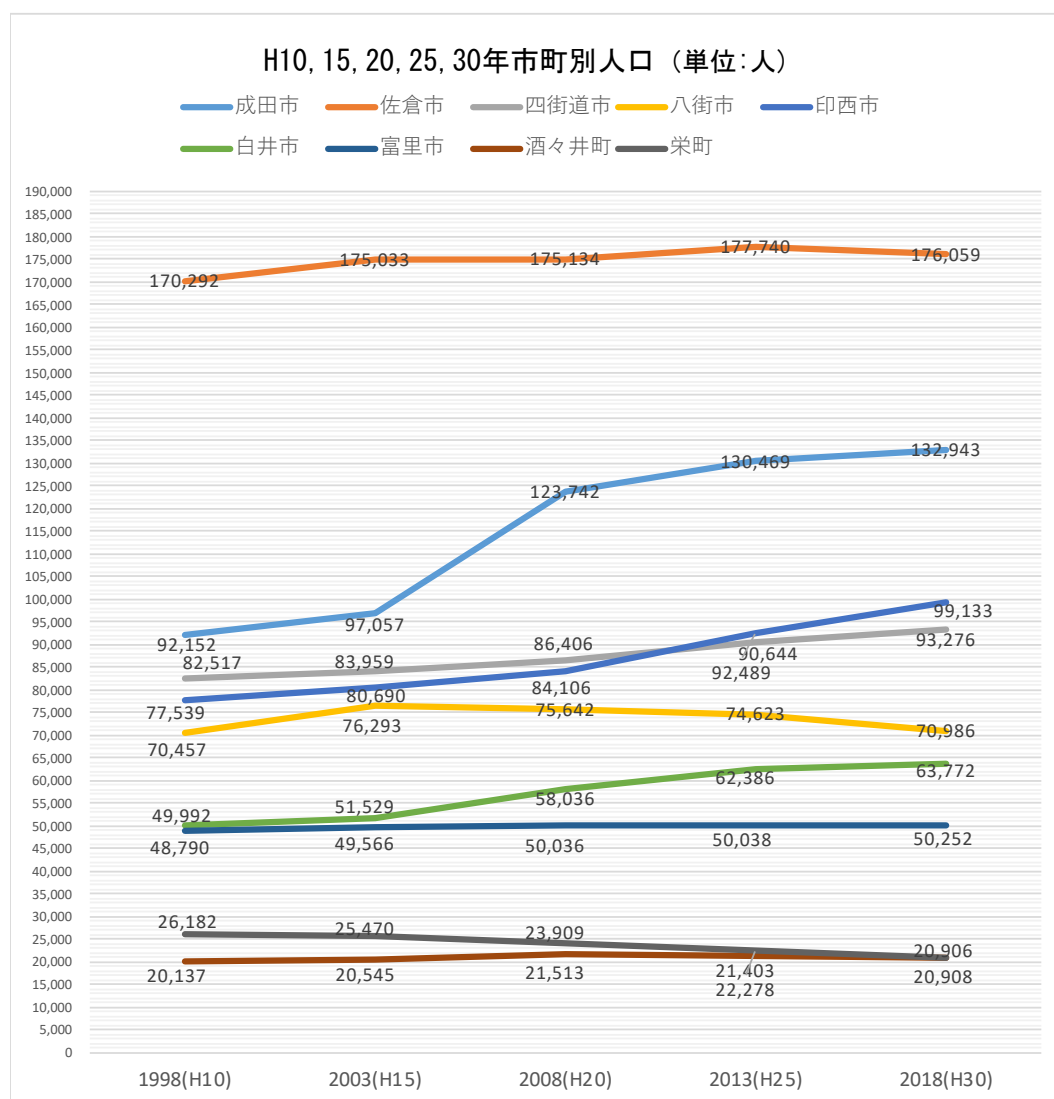
1-1 人口(H10、H15、H20、H25、H30年:5年毎)

団体名/年	1998 (H10)	2003 (H15)	2008 (H20)	2013 (H25)	2018 (H30)
成田市	92,152	97,057	123,742	130,469	132,943
佐倉市	170,292	175,033	175,134	177,740	176,059
四街道市	82,517	83,959	86,406	90,644	93,276
八街市	70,457	76,293	75,642	74,623	70,986
印西市	77,539	80,690	84,106	92,489	99,133
白井市	49,992	51,529	58,036	62,386	63,772
富里市	48,790	49,566	50,036	50,038	50,252
酒々井町	20,137	20,545	21,513	21,403	20,906
栄町	26,182	25,470	23,909	22,278	20,908
印旛圏域内合計	638,058	660,142	698,524	722,070	728,235

H10は、総務省統計局住民基本台帳H10.3.31現在の人口・世帯数より
H15以降は、当組合「住民基本台帳調」(各年3月末現在)より

※H20より成田市に下総町・大栄町の人口含む(H18.3.27合併)

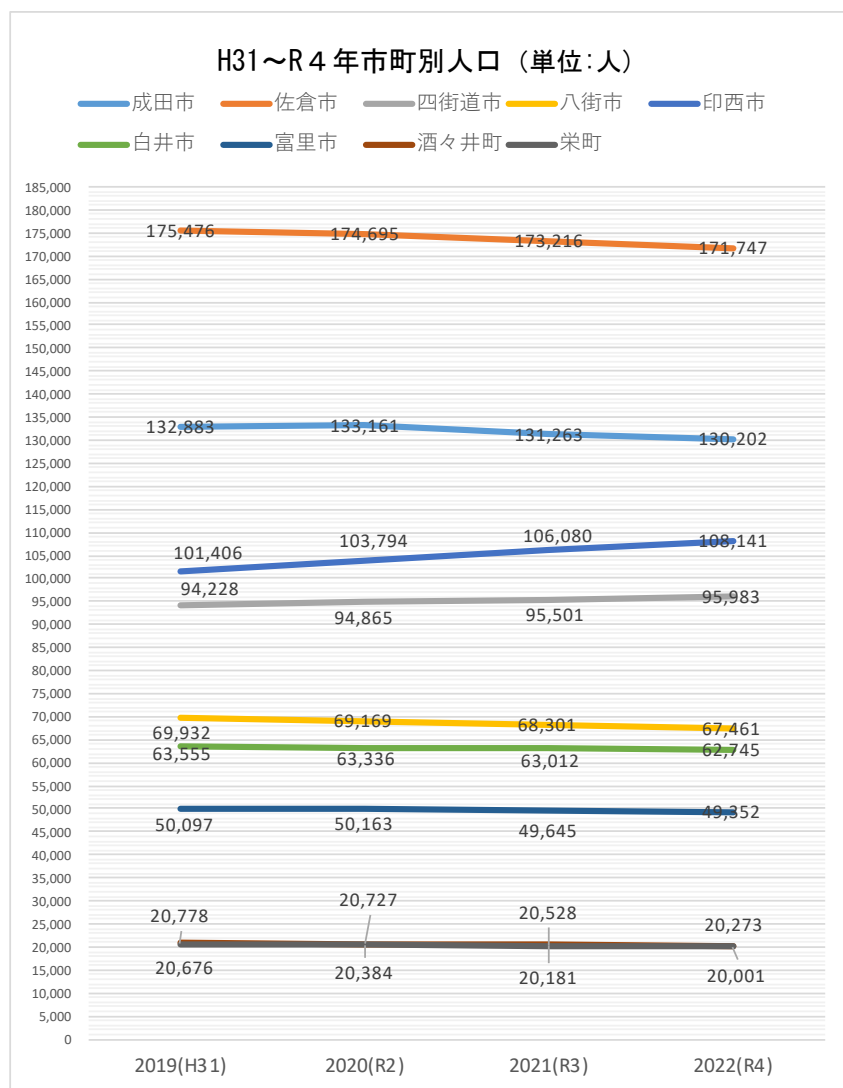
※印西市人口には印旛村・本埜村人口を含む(H22.3.23合併)



1-2 人口(直近4年: H31、R2、3、4年)

団体名/年	2019 (H31)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)
成田市	132,883	133,161	131,263	130,202
佐倉市	175,476	174,695	173,216	171,747
四街道市	94,228	94,865	95,501	95,983
八街市	69,932	69,169	68,301	67,461
印西市	101,406	103,794	106,080	108,141
白井市	63,555	63,336	63,012	62,745
富里市	50,097	50,163	49,645	49,352
酒々井町	20,778	20,727	20,528	20,273
栄町	20,676	20,384	20,181	20,001
印旛圏域内合計	729,031	730,294	727,727	725,905

当組合「住民基本台帳調」(各年3月末現在)より



2-1 世帯数(H10、H15、H20、H25、H30年:5年毎)

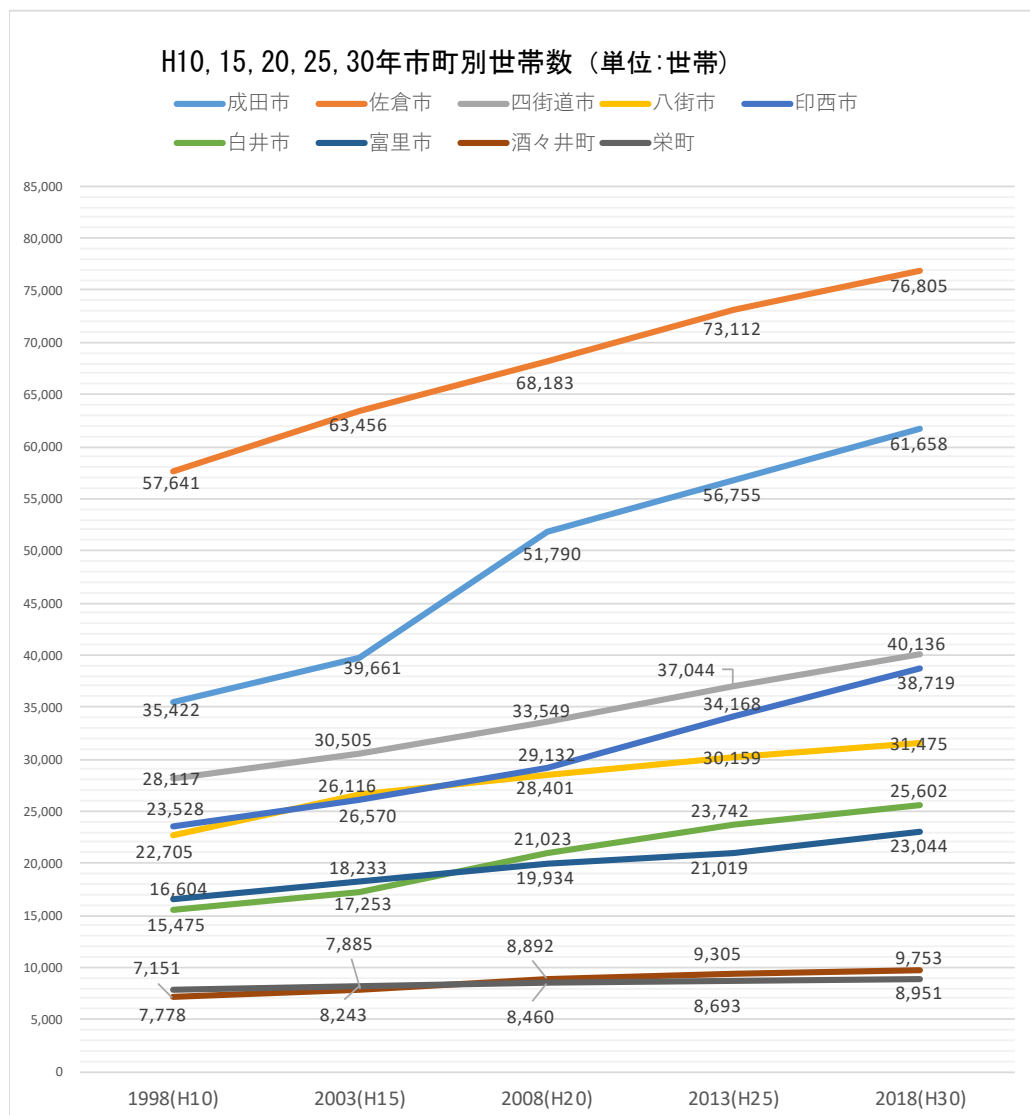
団体名/年	1998 (H10)	2003 (H15)	2008 (H20)	2013 (H25)	2018 (H30)
成田市	35,422	39,661	51,790	56,755	61,658
佐倉市	57,641	63,456	68,183	73,112	76,805
四街道市	28,117	30,505	33,549	37,044	40,136
八街市	22,705	26,570	28,401	30,159	31,475
印西市	23,528	26,116	29,132	34,168	38,719
白井市	15,475	17,253	21,023	23,742	25,602
富里市	16,604	18,233	19,934	21,019	23,044
酒々井町	7,151	7,885	8,892	9,305	9,753
栄町	7,778	8,243	8,460	8,693	8,951
印旛圏域内合計	214,421	237,922	269,364	293,997	316,143

H10は、総務省統計局住民基本台帳H10. 3.31現在の人口・世帯数より

H15以降は、当組合「住民基本台帳調」(各年3月末現在)より

※H20より成田市に下総町・大栄町の世帯数含む(H18. 3.27合併)

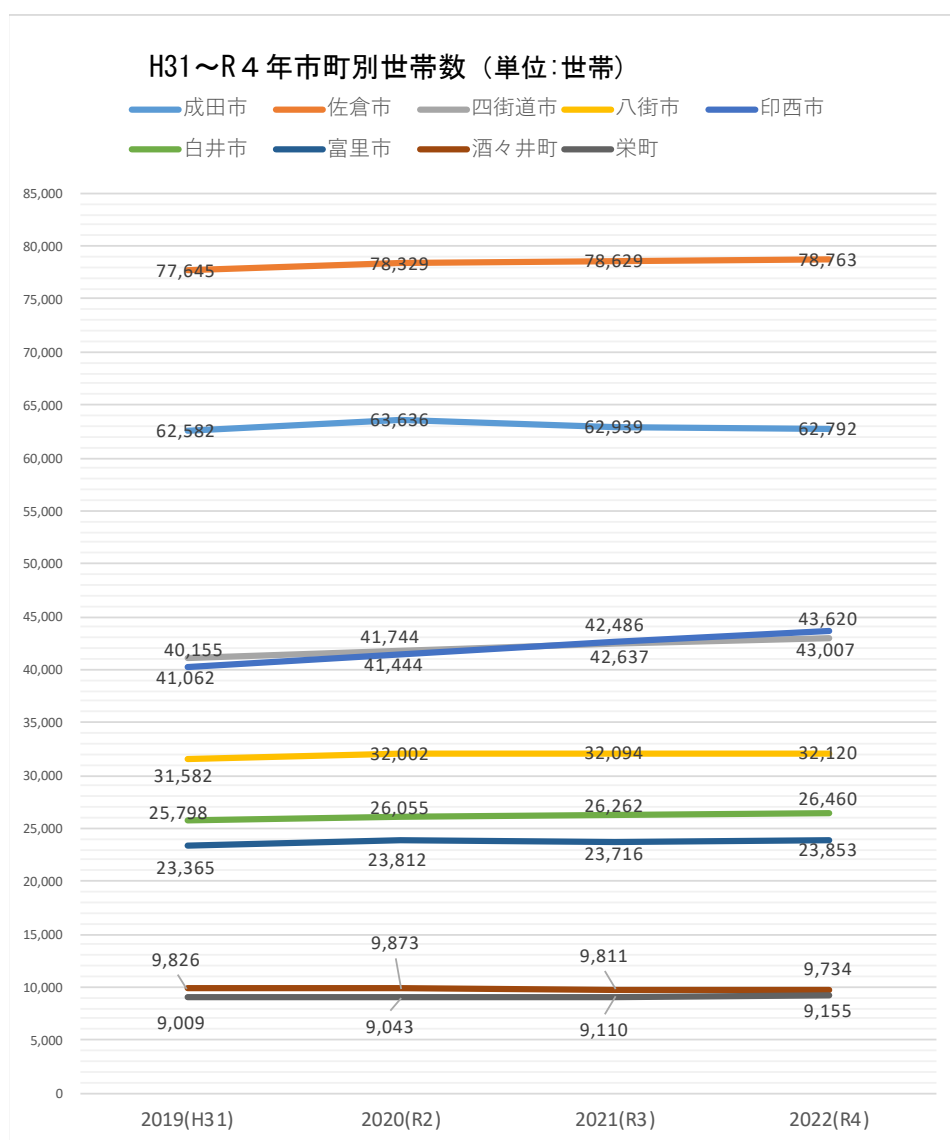
※印西市世帯数には印旛村・本埜村世帯数を含む(H22. 3.23合併)



2-2 世帯数(直近4力年:H31、R2、3、4年)

団体名/年	2019 (H31)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)
成田市	62,582	63,636	62,939	62,792
佐倉市	77,645	78,329	78,629	78,763
四街道市	41,062	41,744	42,486	43,007
八街市	31,582	32,002	32,094	32,120
印西市	40,155	41,444	42,637	43,620
白井市	25,798	26,055	26,262	26,460
富里市	23,365	23,812	23,716	23,853
酒々井町	9,826	9,873	9,811	9,734
栄町	9,009	9,043	9,110	9,155
印旛圏域内合計	321,024	325,938	327,684	329,504

当組合「住民基本台帳調」(各年3月末現在)より



【共同処理事務実績】

1 職員採用共同試験

応募者の推移 (人)

H10 年度	15 年度	20 年度	25 年度	30 年度	R 元年度	2 年度	3 年度	4 年度
1,940	1,789	1,398	3,229	1,975	2,105	1,730	1,959	2,056

2 職員共同研修

研修修了者数 (人)

H10 年度	15 年度	20 年度	25 年度	30 年度	R 元年度	2 年度	3 年度	4 年度
516	627	440	472	650	598	605	691	-

3 病院群輪番制方式による第二次救急医療機関運営事業

(1) 印旛郡市第二次救急医療機関利用者数 (人)

年度	H10	H15	H20	H25	H30	R 元	R2	R3
内科	-	682	413	654	601	531	364	355
外科	-	488	327	439	395	381	253	216
小児科	-	58	10	3	10	13	3	3
その他	-	383	123	118	73	151	133	113
印旛管内計	-	1,611	873	1,214	1,079	1,076	753	687
管外計	-	439	207	319	193	419	296	342
合 計	4,505	2,050	1,080	1,533	1,272	1,495	1,049	1,029

(2) 印旛郡市小児救急医療支援事業利用者数 (人)

年度	H10.10~	H15	H20	H25	H30	R 元	R2	R3
印旛管内計		207	234	161	223	274	118	181
管外計		82	106	37	60	70	33	41
合 計		289	340	198	283	344	151	222

※H15.10.1 事業開始

H10~30(5年度毎)	直近3か年
--------------	-------

【水道用水供給事業実績】

用水供給水量

年度	給水区域内 人口(人)	給水人口 (人)	一日最大 送水量(m³)	一日平均 送水量(m³)	一人一日 最大送水量(L)	一人一日 平均送水量(L)
H10	—	—	51,922	47,535	—	—
H15	528,651	441,098	53,115	50,054	120	113
H20	557,540	462,033	52,214	50,520	113	109
H25	562,146	477,204	55,762	52,799	117	111
H30	562,373	485,137	53,801	51,316	111	106
R 元	562,444	484,249	56,293	52,341	116	108
R 2	558,771	480,653	60,735	56,865	126	118
R 3	557,464	485,261	62,523	58,482	129	121

構成市町別給水量

単位：m³

年度 市町	成田市	佐倉市	四街道市	八街市	印西市	白井市	富里市	酒々井町	栄町	計
H10	1,243,485	6,738,193	948,993	2,757,347	1,754,574	432,980	2,700,998	100,147	662,231	17,338,948
H15	1,779,446	6,498,987	841,792	2,620,556	1,788,881	719,931	2,964,594	128,093	951,593	18,293,873
H20	2,354,107	6,193,490	912,488	2,664,497	1,785,978	1,143,806	2,881,367	128,046	364,992	18,428,771
H25	2,876,447	6,878,983	912,488	2,518,495	1,665,109	1,411,097	2,737,495	4,907	255,493	19,260,514
H30	2,946,396	6,481,471	912,484	2,153,495	1,618,896	1,717,679	2,554,990	72,948	255,496	18,713,855
R 元	3,196,961	6,641,983	914,993	2,159,396	1,575,520	1,770,798	2,556,713	73,197	256,196	19,145,757
R 2	3,439,563	7,597,969	926,490	2,153,493	1,553,565	1,825,320	2,919,990	72,994	255,493	20,744,877
R 3	3,449,614	8,165,985	1,419,487	1,880,797	1,541,369	1,796,624	2,737,493	72,994	255,496	21,319,859

H10～30(5年度毎)

直近3か年

【一般会計歳入・歳出決算状況】

H5・10・15・20・25年度（5年度毎）

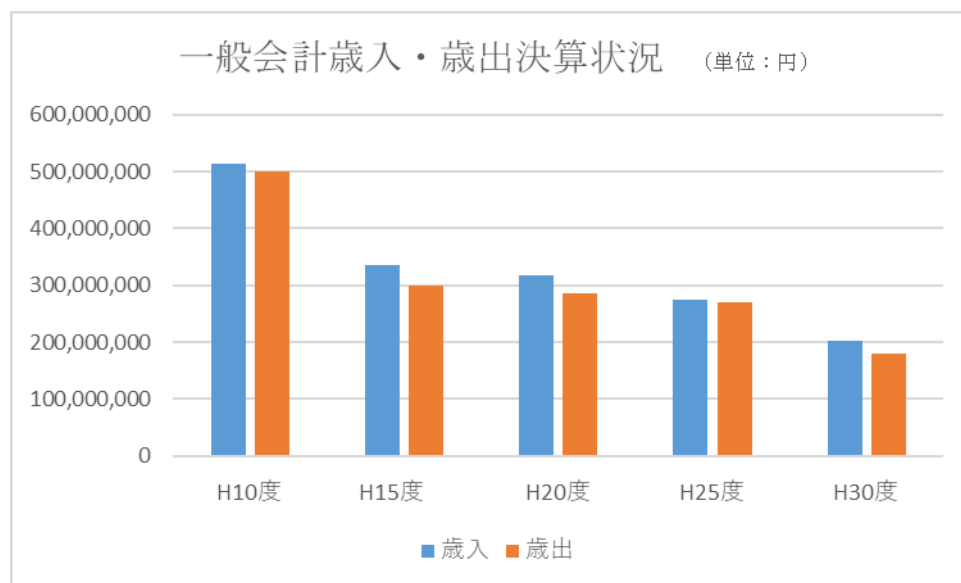
単位：円

歳入

款	H10年度	H15年度	H20年度	H25年度	H30年度
分担金及び負担金	222,010,000	207,541,000	227,082,000	236,871,000	172,927,000
使用料及び手数料	28,952,115	29,408,382	30,115,322	22,878,431	
県支出金	61,345,000	54,111,000	26,692,000	3,376,000	7,951,000
財産収入					3,663
繰入金					0
繰越金	6,296,203	43,056,232	31,832,599	11,162,634	19,148,548
諸収入	194,492,989	1,628,895	1,960,158	1,418,145	2,997,114
歳入合計	513,096,307	335,745,509	317,682,079	275,706,210	203,027,325

歳出

款	H10年度	H15年度	H20年度	H25年度	H30年度
議会費	1,675,682	1,285,530	1,163,747	967,568	922,261
総務費	318,230,523	128,954,880	109,468,791	105,543,699	119,833,809
民生費	141,384,196	122,406,137	118,445,150	107,421,196	413,241
衛生費	38,644,223	47,688,653	56,255,331	56,062,200	57,872,659
予備費	0	0	0	0	0
歳出合計	499,934,624	300,335,200	285,333,019	269,994,663	179,041,970



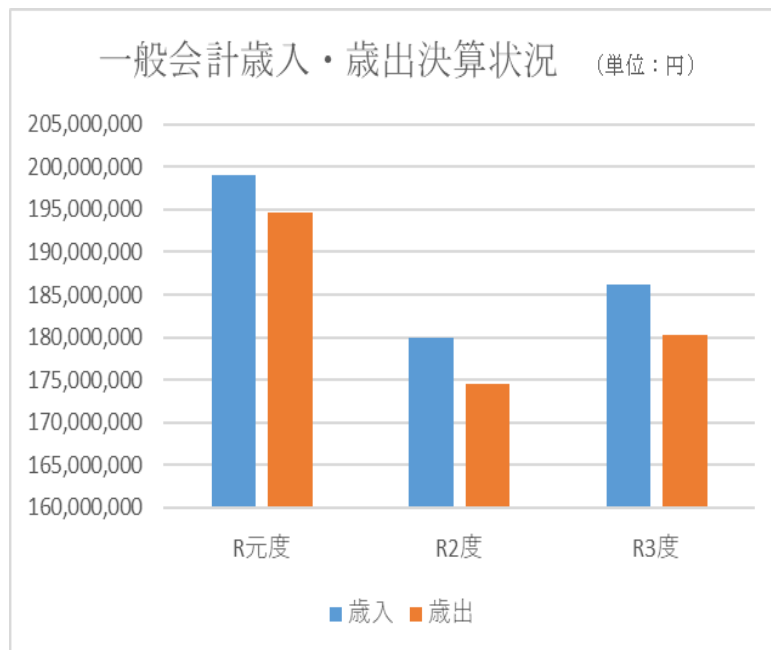
R 元・2・3 年度(直近 3 か年) 単位：円

歳入

款	R 元年度	R 2 年度	R 3 年度
分担金及び負担金	163, 536, 000	146, 881, 000	138, 292, 000
県支出金	8, 479, 000	8, 456, 000	8, 456, 000
財産収入	3, 491	4, 294	465
繰入金	0	17, 000, 000	30, 459, 000
繰越金	23, 985, 355	4, 306, 607	5, 390, 096
諸収入	2, 985, 094	3, 254, 625	3, 521, 936
歳入合計	198, 988, 940	179, 902, 526	186, 119, 497

歳出

款	R 元年度	R 2 年度	R 3 年度
議会費	943, 768	936, 047	927, 185
総務費	131, 526, 268	114, 336, 288	120, 110, 861
民生費	3, 256, 501	407, 501	406, 083
衛生費	58, 955, 796	58, 832, 594	58, 832, 700
予備費	0	0	0
歳出合計	194, 682, 333	174, 512, 430	180, 276, 829



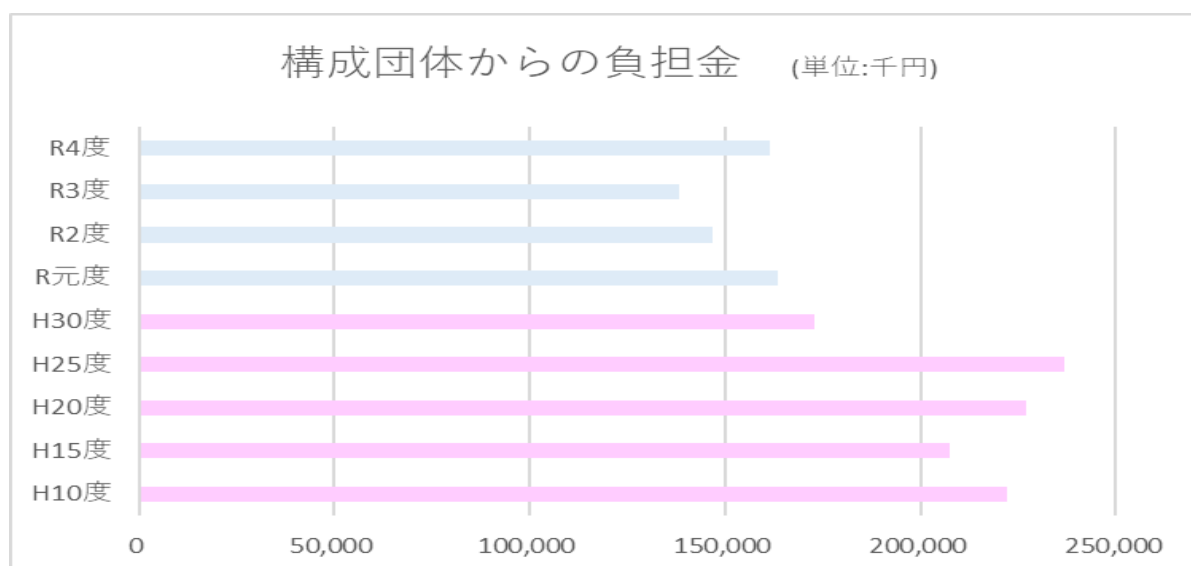
【構成団体・負担金の状況】

H10・15・20・25・30 年度（5 年度毎）/R 元～4 年度（毎年度）

単位（円）

年 度	金 額	年 度	金 額
平成10年度	222,010,000	令和元年度	163,536,000
平成15年度	207,541,000	令和2年度	146,881,000
平成20年度	227,082,000	令和3年度	138,292,000
平成25年度	236,871,000	令和4年度	161,518,000
平成30年度	172,927,000		

※R4年度は予算額



※平成 27 年度から当組合施設であった軽費老人ホームよしきりは、民間による運営となる。

※平成 23 年度負担金より [23.1.13 規約改正届出]

負担割合：均等割（20％）・人口割（80％）

人口割は前年度 10 月 1 日現在の住民基本台帳記録人口

※平成 22 年度までの負担金

負担割合：均等割（25％）・人口割（75％）

人口割は同上

平成 22 年度は印西市が旧印旛村・旧本埜村分も負担

【構成市町7市2町の紹介(成田市・佐倉市・四街道市・ 八街市・印西市・白井市・富里市・酒々井町・栄町)

構成市町	市町の主な キャラクター等	市・町制施行 (施行後の合併)	市町長氏名 (R4. 12. 31 現在)	基本構想: 将来都市像(R4. 12. 31 現在) 【表紙の写真】
成田市 (なりたし)	 うなりくん	S29. 3. 31 (H18. 3. 27)	小泉一成	住んでよし 働いてよし 訪れてよしの 生涯を完結できる 空の港まち なりた 【さくらの山公園】
佐倉市 (さくらし)		S29. 3. 31	西田三十五	笑顔輝き 佐倉 咲く みんなで創 ろう「健康・安心・未来都市」 【佐倉ふるさと広場】
四街道市 (よつかいどうし)		S56. 4. 1	鈴木陽介	人 みどり 子育て 選ばれる安心 快適都市 四街道 【グリーンスローモビリティ】 (低速の電気自動車を利用した公共交通サービス)
八街市 (やちまたし)	 ピーちゃん ナツちゃん	H4. 4. 1	北村新司	ひと・まち・みどりが輝くヒュー マンフィールドやちまた 【落花生の野積(ぼっち)】
印西市 (いんざいし)	 いんザイ君	H8. 4. 1 (H22. 3. 23)	板倉正直	住みよさ実感都市 ずっと この まち いんざいで 【イルミライ★INZAI】
白井市 (しろいし)	 なし坊	H13. 4. 1	笠井喜久雄	ときめきとみどりあふれる快活 都市 【しろいの梨】
富里市 (とみさとし)	 とみちゃん	H14. 4. 1	五十嵐博文	心ひとつに 未来に向かって飛 び立つ 躍動のとみさと 【富里スイカロードレース】
酒々井町 (しすいまち)	 井戸っこ (しれちゃん)	M22. 4. 1	小坂泰久	人 自然 歴史 文化が調和した活 力あふれるまち 酒々井 【酒々井プレミアム・アウトレット】
栄 町 (さかえまち)	 龍夢(ドラム)	S30. 12. 1	橋本 浩	ひとが元気 まちが元気 みんなで つくる水と緑のふるさと さかえ 【岩屋古墳】 ” Photo by 栄町教育委員会”
各市町人口は8ページ参考 写真等は著作権の関係上、無断転写はご遠慮ください				

印旛郡市広域市町村圏事務組合 企画課

〒285-8533

千葉県佐倉市宮小路町 12 番地

TEL 043-485-0397 FAX 043-486-5116

HPアドレス <https://www.i-kouiki.jp/kouiki/>

E-mail inbakouiki@i-kouiki.jp

2023. 3 月 発刊

